

胚の発生

M2(Metaphase2)



採卵当日

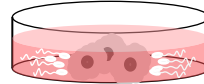
卵子の受精準備が整った状態

精子侵入後 第2極体の放出

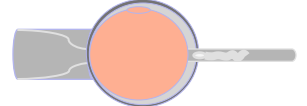


精子侵入後、第2極体を放出する。

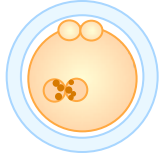
体外受精



顕微受精



前核の出現



翌朝

受精を示す前核が現れる。

2つの前核を確認できたものを受精できた卵とする。

分割開始



二日目

実際には観察を行わない。

培養器から取り出す回数を減らすことで卵にかかる負荷を減らす。

4細胞期



8細胞期



三日目:移植日

最初の移植検討日。卵の状態をみて、移植するか医師と相談する。

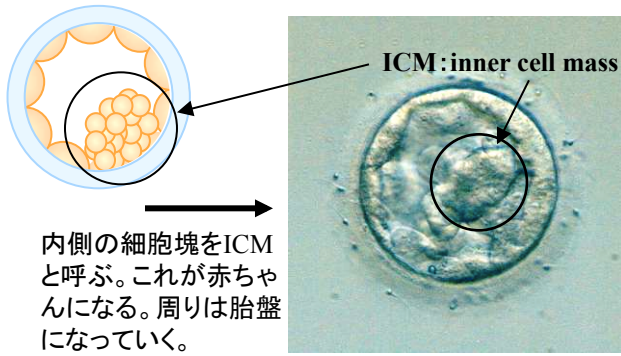
桑実胚期



四日目

それぞれの割球面が融合し、互いに連絡を取り合うようになる。この頃から細胞の運命が決まってくる。

胚盤胞期(初期 3AA)

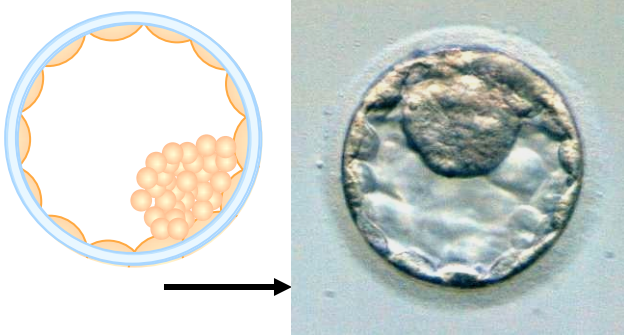


五日目:移植日

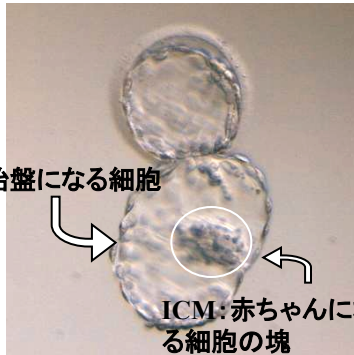
二回目の移植検討日。卵の状態をみて、移植するか医師と相談する。

また、移植しない卵の内、状態の良い胚盤胞になったものは、凍結保存する。

拡張胚盤胞(後期 4AA)



胚盤胞は、どんどん拡張していき、透明帯を突き破って脱出する。



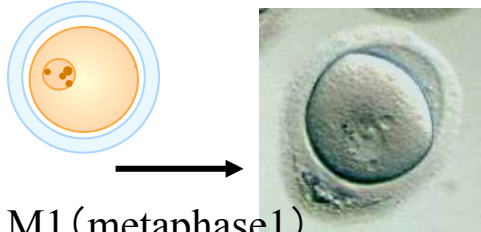
このように、脱出した胚は、まわりの細胞が露出し、子宮内膜と接触し、潜り込み胎盤となっていく。

融解胚移植では、主に殻を外した状態の卵を移植する。

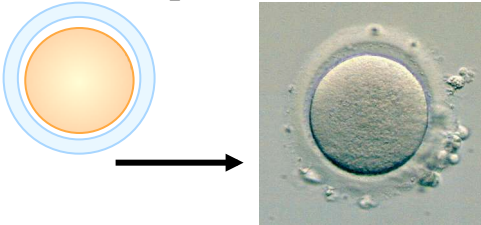
未熟卵 ↓

これらは未熟卵、媒精せずにM2へ成熟させなければならない。

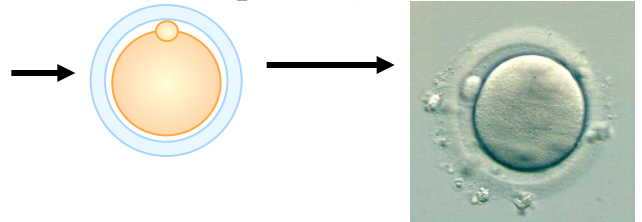
GV (Germinal Vesicle)



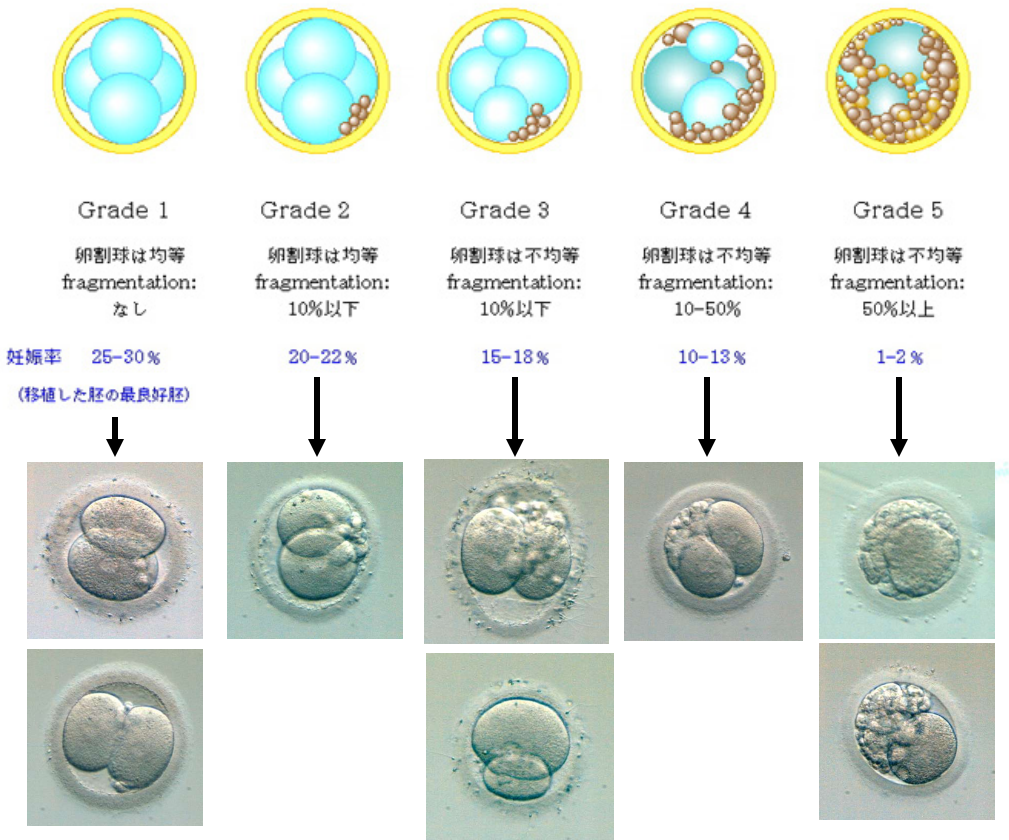
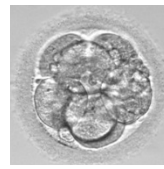
M1 (metaphase 1)



M2 (Metaphase 2)



胚のグレード (例: 8g3 8細胞期 グレード3)



胚盤胞 (Blastocyst) のグレード

1 初期胚盤胞	2 初期胚盤胞	3 胚盤胞 (3AA)	4 胚盤胞 (4AA)	<p>A.細胞数が多い B.細胞数がやや少なめ C.細胞数が少ない</p> <p>数字のすぐ右がICMについて 一番右はTrophectermについての表記</p>
5 胚盤胞 (5AA)	6 胚盤胞 (6AA)			

- 細胞塊の中に腔が見えてきた状態
- 腔が少し大きくなって、全体の半分以下
- 腔が半分以上
- 透明帯が延びて薄くなっている
- 透明帯から細胞の一部が飛び出している
- 完全に透明帯から脱出している